

# 日本のエースターブリッジメント

## 高校人脈からの系譜

横田由美子  
&本紙取材班

=54=

町。隣の東海村も含め、理科系の優秀な研究者が全国からたくさん集まっている

県立水戸第一高校出身の

国会議員は、現在3人。公明党の山口那津男代表（東大法）、民主党の藤田幸久

島伸享衆議院議員（東大農）だ。この3人には同窓という以外にも、共通項がいくつもある。

3人とも、父親が日立製作所や関連先に勤務した経験を持ち、茨城大学付属中學から水戸一高に進学しているのだ。山口が言う。

「私や藤田さんの出身地である日立市は、雰囲気としては日立製作所の企業城下

## 水戸一高



公明党の山口代表（円内は  
民三覚の藤田財務副大臣）

どちらたちがたどる典型的なコースが付属中→水戸一高だったというわけだ。

けだつた。茨城大付属中では、2学年上に藤田がいた。藤田が生徒会の副会長をしていて、印象に残っていると山口は振り返る。

一方の藤田は、山口につた。

## ともに2度の落選を経験

有権者との間に交渉するなど戦いは厳しく、結局、藤田は太田に敗れる。しかしその後、山口

から「先輩、すみません」と言葉をかけられたとい

う。いま、山口は党代表、藤

田は与党の財務副大臣、福島は1年生議員だ。年齢も政治キャリアもさまざまだが、みな2度の落選を経験していることまで同じなのには興味深い。付け加えれば、全員が2世議員ではない。これも水戸一高の気風なのだとみんな口をそろえる。

（敬称略）  
木曜掲載

## 激しい選挙戦を繰り広げた仲間

山口  
公明党代表

と藤田

民主党  
財務副大臣

は東京12区で

仲間